

JANUARY REPORT

1月は私にとって大きなイベントがたくさんありました！

まずは、1月2日には引っ越しがありました。地区の友達は皆少なくとも1週間前には伝えられていたのに比べ、私は当日の昼に引っ越しことを伝えられ半日で荷物を全てまとめたのでかなり忙しい引っ越しになりました。

荷物をまとめていて改めて痛感したことは、たった5ヶ月ほどで大量に物が増えたことです。引っ越しの時には、ホストファミリーに手伝ってもらいながら車と家の間を何往復もする必要がありました。これからは後先のことを考えながら荷物の管理をしたいと思います。

新しいホストファミリーは私の両親とほぼ同世代ですが、子供が4人おり皆すでに独立しています。そのため、今までのホストファミリーのように（15歳のホストシスターと4歳のホストブラザーがいました）小さな子供がおらず、今までと比べて静かになるかなと思っていたところ、ホストマザーはベビーシッターをしており日中は2、3歳ほどの子供のお世話をしているため、今までとはさほど変わらずに賑やかです。また前のホストファミリーと離れ、客観的にその家族の良かったところや悪かったところ、自分に本当は合っていなかったところなどを考えることができ、恋しいと思う反面本当は少し無理をしていたこともあったのだということにも気付くことができました。

ホストマザーは昔学校のカフェテリアで働いており、学校にもたくさんの知り合いがいます。元々はイギリス人でアメリカに移民して来たため、紅茶が好きで編み物が趣味のとても優しいお母さんです。一方ホストファザーは、私のステイしている小さな街に長く住んでいます。初対面はかなり怖そうな人というイメージがありましたが、この街に長く住んでいることもあり学校のことや友達のことなどいろいろな話ができて、まるで本当に父と話をしているような気がしました。

そんな2人の4人の子供のうちの2人はアメリカに住んでいます。1人はアイオワ、そしてもう1人はネブラスカの州都の Lincoln に住んでおり、20日、21日の土日にはアイオワに家族を訪ねに行きました。私は以前ロータリーの集まりでアイオワに行ったことがありますが、ネブラスカの人にはアイオワには何もないとバカにし、反対にアイオワの人はネブラスカをバカにするという文化があるのも頷けるほど、広大な畑以外には特に何も見えない州です。機会があればもう少し北の方に行き他に何かあるのか探してみたいと思っています。

ホストマザーはとても家族思いで、約4時間ほどのドライブも苦とも思わず1ヶ月に1回は最低でもアイオワを訪ねるらしいです。私が今回行ったのはクリスマスの後ということもあり、皆で遅めのクリスマスプレゼントを交換しました。私がこの家に引っ越して来たのはクリスマスの後だったためクリスマスプレゼントはもらっていませんでしたが、最近私がホストマザーの趣味の編み物を始めたのを聞きホストシスターが毛糸と自分専用の針、そしてネブラスカのジャケットをプレゼントしてくれました。編み物はなかなか楽しく、今月末にはヘッドバンドとマフラーを作りました。基本は2パターンの編み方があり、それをパターンを変えて編んでいくだけなので簡単でとても楽しいです。今は新しいヘッドバンドと帽子にチャレンジしています。

今月にあったイベントの中でも大きなものが、オクラホマ州の Tulsa という都市で行われたロータリーのコンファ



1月中に作ったヘッドバンド
とスカーフです！

レンスです。私の所属する東ネブラスカの 5650 地区は SCRYE(South Central Rotary Youth Exchange)という大きなアメリカを縦断する地区に所属しています。この地区は、北はミネソダ、南はテキサスを含む大きな地区で、およ

そ 150 人の交換学生が所属しています。今回はそのコンファレンスということで、その学生が全員集まり 27 日、28 日の週末を過ごしました。

日本からの交換学生は事前に合計 12 人というように聞いていましたが、いろいろな都合で結局 10 人のみが集まりました。私の地区には大阪、石川からの 2 人と兵庫からの私が所属していますが、他の学生は宮城、岩手、群馬、栃木、愛知、佐賀と北から南まで様々でした。日本語で肩の力を抜いて話すのが久しぶりだったからなのか、2、3 日のみだったコンファレンスを通してとても仲良くなることができました。

私の地区は、金曜の朝に Lincoln にある地区のロータリアンの家を出発し夕方に Tulsa に着いて金曜の夜は一晩だけのホストファミリーの家に泊まるというプランでしたが、私のようにロータリアンの家から遠いところに住む人は木曜の夜にそのロータリアンの家に一晩泊まりました。その日の夜には地区のガバナーや前回のコンファレンスで会ったロータリアンなどが来ており、近状報告などをし、他の生徒とは映画を見たりおもちゃのピストルで遊んだり和んだ雰囲気を楽しむことができました。

金曜の朝は 8 時ごろに出発し、お昼にはカンザスで止まり、そして 4 時ごろによく Tulsa に到着しました。その頃には既に飛行機や車で来た他の地区の交換学生が多く集まっておりそこで初めて他の地区の日本人に会うことができました。事前に SNS などチャットをしていた人もいたので、会えて本当に嬉しかったです。

その次の日は、Route66 などの Tulsa の有名なスポットに行きました。Tulsa はもともと重工業が盛んなことで有名な都市でしたが、最近は観光にも力を入れ古い電車の車両を小さなレストランなどに改装するような、若者向けの観光スポットが多く見られます。Route66 というのは日本語では国道 66 号線という意味ですが、この国道はおよそ 3755km にも及び、アメリカ西部の発展を促進した重要な国道だったらしいです。そのため映画や小説、音楽などの



中に多く登場し、今もなおアメリカのポップカルチャーの題材としても有名です。

その日の夜に行われた Banquet では、お世話になっているロータリアンへの恩返しという意味も込めてロータリアンと隣同士に座り談笑をしながら夕食を食べました。このコンファレンスは毎年行われ、青少年交換プログラム以外



の会合も行われる大きなイベントのため様々な州からたくさんのロータリアンが訪れ、毎年遠くから何時間もかけてこのコンファレンスに参加する方も多くいらっしゃるらしいです。私は Banquet で行われた Talent Show でバイオリンを披露することになり、大勢の交換学生とロータリアンの前で演奏を披露しました。合計 300 人ほどの人の前で披露するのはとても緊張しましたが、終わった後にたくさんの人に良かったと言ってもらえこのような機会があって良かったです。

Banquet の後は、夜の 11 時頃にホテルを出発し lock-in というところに行き朝まで交換学生で踊りあかしました！踊り明かした、と言っても大抵の生徒は疲れて眠気に耐えられなかったためずっと踊っていたわけではありませんが、ビリヤードや卓球、エアホッケーなどもあり、飲み物やスナックもあったため私は基本は踊るか座って他の生徒と話

をしていました。もちろん日本人の生徒とも話をしましたが、ROTEX や他の国からの生徒とも会話を楽しむことができました。

インドに行った ROTEX と他の日本人の生徒で話をしていたとき、ローテックスが私たちにアメリカで一番好きな食べ物は何かという質問をしました。その時、私と同じ地区にいる一人の男子が Runza というファストフードの店が好きだという話をし、私も納得していたところ、他の生徒はおろかその ROTEX ですらそのことを知らない様子でした。調べて見たところ、Runza はネブラスカにしかないということがわかりとても興味深かったです。またネブラスカは特に大学のフットボールが州全体で有名なため、ネブラスカに来た時は UNL(University of Nebraska Lincoln)のフットボールを Runza を食べながら見る（実際に、フットボールスタジアムには常に Runza を売り歩いている人がいます）という話もすることができました。

その後は朝の 5 時頃に朝食を食べ、バスに乗ってまた最初に集まったホテルに集合しました。ほとんどの皆が疲れ切っておりバスの中だけでなく集まりホテルの部屋でロータリアンが迎えに来るのを待っている時もまるで死んだように眠っていました。

私たちの地区のメンバーも行きのように無駄に騒ぐことなく帰りは皆が眠ってしまい、気づけば夕方ですでに Lincoln に戻って来ていました。

今回のコンファレンスにきた交換学生の国ごとの人数は、上からブラジルが 28 人、フランスが 21 人、イタリアが 20 人、ドイツが 17 人、スペインが 16 人と全体的に皆テンションが高く日本人にとっては土曜の夜はなかなかタフでしたが、それでも自らダンスをしに行きとても楽しむことができました。このような大規模な青少年交換のコンファレンスはこの 1 回のみですが、これからも何か機会があれば会うことができたらと思います。

雪も 12 月下旬ごろから順調に積もり始めもうすっかり街は雪に覆われています。毎日 0°C を下回り、強風と強い雪のため学校が閉鎖することもあります。私は個人的に雪が大好きなので十分楽しむことができます。残りの約半年も後悔ないようにたくさんのことを学んで日本に帰りたいです。

以上が 1 月のレポートです。

Pictures



ホストファミリーの娘が州都 Lincoln に住んでいることもあり、大きなスーパーなどにいくことが増えました。Lincoln のスーパーには大抵日本食が売っており、今回はわさびとカレーを見つけました！アメリカでは中華がファストフードとして有名なので醤油は soy sauce としてポピュラーです。